

平成15年12月1日(月)年末年始号(No.3)

あ じ ふ る さ と 阿 字 の 故 郷

てんのうざんじん ほ し せんじゆいん
天応山神保寺千手院情報誌

編集者：川 上 修 詮

神も仏も有るものです

やおよろず（八百万）の神々と言うくらい、日本にはたくさんのお神さまたちがおられます。その中でも和歌山県の熊野の神さまは、とても有名な神社の一つではないでしょうか。

その熊野の神社の中にいらっしゃる、いざなぎのおおかみ（伊邪那岐大神）さまは千手観音さまのすがたをなさっています。

また、高野山は、狛師が神さまをおまつりし、ながく大切にしてきた場所で、弘法大師さまが紀州犬二匹に案内されて、修行の道場として選んだことから、今でも、真言密教の総本山として栄えています。

その時に、紀州犬に姿を変えて、お大師さまを案内したのが、高野山の夫婦の神さまだったといわれています。

さらに、高野山のお坊さん達が、神さまをととても大切にしていたので、その評判を聞いて、かりばみようじん（狩場明神）さまと、にうつひめ（丹生都比女）さまが加わって、今では、ししやみようじん（四社明神）さまとおまつりされるようになったそうです。

※この写真は、護寺会の斉藤奎吾会長が撮影したものです



浜降り祭で熊野御輿が境内に参上

その他にも、高野山を横切ろうとしている老人を見て、本当はお稲荷さまだと気がついたお大師さまは、高野山にお迎えして豊作を祈願したともつたえられています。これらの逸話は、高野山と神さまとの深い関係をものがたっていて、神さまと仏さまが区別なく、人々のあいだに親しまれている様子が、たいへんよく感じられます。

平成十五年師走の予定

【阿字観（瞑想）実修の納会】

十二月七日（日）午後四時～五時頃まで。
本年最後の实修ですので、簡単な納会を考
えております。興味のある方もご参加いた
だいて結構です。

【仏さまやお経を書き写す会の納会】

十二月十四日（日）午前十時～正午まで。
本年最後の奉納ですので、納会を兼ねた昼
食会を考えております。簡単に考えており
ますので、気軽にお越し下さい。

【大掃除のお手伝い】

十二月二十三日（火）午前九時集合で、お
寺の本堂や境内を大掃除いたします。
尚、お手伝いいただける方はご連絡いた
だければどなたでも参加できます。
当日は、なるべく作業着のような服装で
おこしください。お昼のお食事はご用意い
たします。

【年越しの読経と精進おせち】

大晦日午後十一時半頃～年明け元旦の午
前〇時半頃まで、新年にお配りする御守護
札のご祈禱をいたします。

年越しにご参加の皆さまには、ご祈願の
あとに、精進のおせち料理を囲みながらの
お食事会を予定しております。

年頭にあたって、近隣の方々とも親交を
深められればと思っておりますので、どう
ぞお誘い合わせのうえお越し下さい。

平成十六年上半年期の予定

【初詣（はつもつで）の受付】

元旦（木）から三日（土）まで、初詣の
方々をお迎えしお接待をしております。
また、ご参拝の方には、記念品として、申
年の土鈴や切り紙、その他カレンダーなど
をお渡ししております。

尚、申年の土鈴は、先着一〇〇名様まで
ご用意しております。品切れの際はご了承
下さい。

【管長猥下との昼食会】——東京別院——

一月二十一日（水）午前十一時開場予定。
会場は高野山東京別院で、法会・法話・会食
の順におこなわれます。

出席ご希望の方は、必ずご予約お申し込
みのうえお出かけください。会費は一万円
で、当日受付にておしはらいください。

※ご予約は、千手院寺務所まで。

【節分護摩祈祷会】——円蔵寺——

二月三日（火）午前十一時～正午まで。
十間坂の円蔵寺にて、不動護摩祈祷大法
会が行われます。一月中旬頃までに、千手
院までお申し込み下さい。一枚二五〇〇円。

【春季彼岸会と閻魔十王祭】

三月二十日（土）午前十一時に開始です。
お彼岸のお中日におこないます。次第は、法
会・法話・茶話会の順序でおこなう予定で
す。年に一度は、閻魔十王さまに懺悔して、
こころの垢を洗い流し、新しい一歩を踏み
出すきっかけをつかみましょう。

【阿字の故郷の発行】

六月一日（火）頃に、『阿字の故郷』の
孟蘭盆会号を発行する予定でいます。

購読者の方で掲載してほしい事や質問が
有りましたら、千手院寺務所までお知らせ
下さい。内容を検討したうえで、掲載する
かどうかを決めさせていただきます。
ただきます。

また、新規購読希望の方
にも、お送りいたしますの
でご紹介ください。

【青葉祭りとお砂踏み】

—東京別院—

六月十三日（日）十四日

（月）十五日（火）の三日

間で、午前九時開門〜午後五時閉門です。
模擬店や四国八十八ヶ所のお砂踏みや、
嵯峨御流いけばな展も開催しております。

また、ご予約いただければ、一食
二、〇〇〇円で精進弁当もご用意いたしま
す。ご予約は千手院寺事務所へご連絡下
さい。

阿字観（瞑想）の予定

午後四時から五時まで実修をいたします。

一月十二日（月） 二月十一日（水）
三月十四日（日） 四月四日（日）
五月十六日（日） 六月十三日（日）
七月十一日（日）

八月二十九日（日）
九月十二日（日）
十月十一日（月）
十一月十四日（日）
十二月十二日（日）

【説明】阿字観は、真言密教
の瞑想法で、身体と呼吸と意識
を、調和のとれた状態にできる

よう繰り返しておこないます。

初心者にとっては、常に住職が説明しな
がら続けていきますので、大変に解りやす
いものだと思います。

また、自分以外の方々と、時間と場所を
共にして座ることで、視野を広げ、こころ
を一点ではなく、多くの角度から感じるこ
とが出来るようになります。

なれば道具も使わず、場所も選ばずに
できる便利な瞑想法で、新鮮なこころの世
界を感じることが出来ます。

尚、実修の後で茶話会も行っております。
その中で、いろいろな質問にも答えており
ますので、安心してお出かけ下さい。

仏さまやお経を書き写す会

午前十時から正午まで、午後から読経会。

一月二十五日（日） 二月二十九日（日）
三月二十一日（日） 四月二十九日（木）
五月二十日（日） 六月二十七日（日）
七月二十五日（日） 八月二十九日（日）
九月二十六日（日） 十月三十一日（日）
十一月二十八日（日） 十二月十九日（日）

【お経を読む会】ご希望の方には、午後よ
りお経を読む会もおこなっております。

住職と一緒に読むことで、正しい読み方や
速度や間合いなどを、体得出来ることを目的
としています。

ご自宅などで、お経を読んでいらっしや
る方や、これからはじめられる方もどうぞ
ご参加下さい。

鬼の笑う顔が見てみたい

師走に、来年の事を言うとう鬼が笑うそう
ですが、先々の段取りを取るより、今日を
生きていくのに精一杯のご時世では、逆に
鬼の同情を買ってしまうかもしれません。

それでも、日々我慢ばかりが続くと、だ
んだん視野が狭く成ってしまいます。

だからこそ、希望を語り、未来を夢見て、
狸の皮の枚数を勘定しながら、宝船に乗っ
た気になるのも一興だと思いませんか。

何も仏様は、耐えることや努力すること
ばかりを、私たちに求めているわけではあ
りません、人それぞれに応じ、機会に応じ
て、いろいろな手を差し伸べて下さいます。
ただし、私たちに素直な気持ちが無いと、
そのあたたかい手を逃してしまい、大事な
ことに気づきもしないまま、彷徨うことにな
ります。

まさに、いのちを育むこの世界で、こころを
育てていくための智慧を身につけなければ
なりません。

どうぞ、お大師様のご加護のもと、大笑
いする鬼に見守られながら、すばらしい新
年をお迎え下さい。

合掌

奉納

※表題の『阿字の故郷』の『阿字』は、いのちそのものごとで、こころのより所を見つげるための、手助けとなるような情報誌をめざしています。

【今号の印刷代】

施主 脇 義 春 殿 (小和田)
吉野 弘 殿 (常盤町)
白井 昭 治 殿 (小桜町)

【本堂の写経机】

施主 長谷川 ミキ 殿 (世田谷)

【菊七花の鉢植】

施主 水島 進 殿 (寒川)



高野山真言宗 天応山神保寺

千手院

〒253-0015 茅ヶ崎市代官町1番4号

電話 0467(51)9758

FAX 0467(51)0561

ホーム <http://www.shusen.com/senjuin/index.html>

メール senjuin@shusen.com